

Li

リンク

いなべ市・輪・つながり

特集

私たち!

いなべを盛り上げる

地域おこし協力隊です!

11

- いきまいたウン
— ご夫婦で 100 歳に —
- Pick Up!
— いなべ市議会議員選挙 —



堀川有美さん
(パン作りを通じた
中心市街地活性化)



小野綾子さん
(農と福祉の活性化施設運営支援)



松本尚子さん
(地場産品の開発・地域ブランド
化、販売、プロモーションなど)

私たちが！ いなべを盛り上げる 地域おこし協力隊です！



坪井諒介さん
(自然科学館活動を活か
したいいなべの魅力発信)



帖佐真之介さん
(桐林館を活用した阿下喜
地区中心市街地活性化)



小崎亮太さん
(ひきこもり相談支援)



加藤潤一さん
(立田地区・グリーン
ツーリズムの推進)



佐藤大樹さん
(狩猟免許保持者に
よる有害鳥獣駆除)



松永和義さん
(いなべ産そば
の振興)



杉本真進さん
(ひきこもり
相談支援)

地域おこし協力隊って？

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化の進行が著しい自治体に、都市住民が移住し地域協力活動に従事するものです。活動内容は、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域活性化の支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援など自治体によりさまざま。移住者は自治体から地域おこし協力隊員として委嘱され、地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を目指します。

いなべ市では17人の隊員が、都市から市内に住所を移し活動を行っています。(2017年9月1日現在)「都会を離れ地方で生活したい」「人とのつながりを大切にしたい」「自然の中で暮らしたい」…。

今、都市に住む人たちはさまざまな理由で、豊かな自然や歴史、文化に恵まれた「地方」に注目しています。全国的にも、地域おこし協力隊員として地方でたくさんの方が活躍しています。

どんな活動しているの？

移住×まちおこし

いなべ市地域おこし協力隊は、10種類の分野で活動しています。(2017年9月1日現在)
 中山間地域での地域資源の調査や地域づくり活動の支援などを目的とした「グリーン・ツーリズムの推進」。桐林館にカフェを設け、地域内外の交流拠点とする「桐林館を活用した阿下喜地区中心市街地活性化」など、地域活性化を直接支援するものだけでなく、「狩猟免許保持

者による有害鳥獣駆除」や「ひきこもり相談支援」など住民の生活支援を目的としたものもあります。
 活動内容は、市が地域の実情やニーズに合わせて決定しています。今後も隊員を募集するため、新たな分野を設けるなど積極的にこの制度を活用していきます。
 隊員は活動や定住をしていく上で、地域住民との連携や交流が必要不可欠です。私たち地域の一員として、隊員を応援していきたいものです。

田中翔貴さん
 (立田地区 グリーン・ツーリズムの推進)



近藤育雄さん
 (豊富な自然資源、観光施設、食などの情報発信)



福岡一介さん(グリーン・ツーリズムの推進)

堀川賢二さん
 (パン作りを通じた中心市街地活性化)



潜道竜馬さん
 (鼎地区 グリーン・ツーリズムの推進)



井野真紀子さん
 (ひきこもり相談支援)



矢崎充彦さん
 (自然科学館活動を活かしたいいなべの魅力発信)



Topic ~全国の事例紹介~

地域おこし協力隊の制度がスタートしたのは、平成21年度。現在では、全国で886自治体 3,978人の隊員が活動しています。(2016年12月時点)

徳島県神山町のNPO法人「里山みらい」は、隊員が中心となり、地域の名産を神山すだち、神山ルビィ(梅)としてブランド化し、販路も開拓。(画像1)次世代を担う人たちを対象に、里山の自然や伝統文化を体感し学ぶプログラムも企画・実施しています。



1. 里山みらいホームページ
2. 町唯一の食堂「網干場」

人口わずか475人の三重県尾鷲市九鬼町では、町に唯一の食堂を、地域住民が中心となり、町内外の人が集う拠点として運営しています。(画像2)

これも隊員が中心となって手掛けた事例であり、地域ならではの資源を上手く活用して、まちおこしに繋がっています。

地域には、市外から移住してきた隊員だからこそ見える地域の魅力・資源があり、隊員だからこそできるまちおこしがあります。

さらには、隊員の新しい視点や熱意、行動力が地域に刺激を与え、地域の人と一緒にあって、地域の活性

化を担っていくことが期待されています。

そんな期待を背負ったいなべ市地域おこし協力隊員全17人のうち6人に、活動内容や活動に対する想いなどを取材しました。

地域おこし協力隊員 紹介 !!

自然科学館活動を活かした いなべの魅力発信

地域の自然の魅力をみんなに伝えたい

動植物、特に昆虫の生態に詳しい矢崎さん。「藤原岳周辺の石灰岩地形は国内でも珍しく、自生する植物も、そこに集まる昆虫も特徴的」と子どものような表情で語ります。

現在は自然教室や講座などで子どもたちに自然の魅力を伝える傍ら、昆虫の標本作りや、自然科学館内の展示の管理などを行っています。

「全国的にも自然系の科学館は希少。分かりやすく伝えるように創意工夫を重ねていきたい」そう語る矢崎さんからは、ひたむきさが感じられました。



▲日々の調査結果を標本に

1. 自然科学館に併設されているふるさとの森で季節の昆虫を採集する矢崎さん
2. ヤママユの繭にくっついていてセミの抜け殻を発見



隊員2年目 (2016年1月1日~)
矢崎 充彦さん (46歳)

北勢町其原在住。隊員になる前からいなべ特有の昆虫を採集しに来ていた。柄が長い網を使い昆虫を捕える技術は経験の賜物。

隊員1年目 (2017年4月1日~)
坪井 涼介さん (20歳)

大安町大井田在住。通っていた専門学校で協力隊の制度を知り、先輩隊員の矢崎さんと協力して調査、活動を行う。

大阪から移住した坪井さんは地域の植物調査や標本作りのほか、自然教室や講座の補助をしています。

坪井さんのやりがいは自身の説明で子どもたちが植物を理解してくれること。「喜んでもらえることが嬉しい」と話します。

今後の活動目標はより多くの人に自然科学館を訪れてもらうための広報活動。SNSを使った発信にも挑戦していくそうです。加えて、他の隊員と協力して活動の幅を広げていきたいと意気込みます。

協力隊員の中で最年少の坪井さん。今後の活動から目が離せません。

3.4. ふるさとの森に咲いていたオオキツネノカミソリを撮影する坪井さん



▶ 植物の標本。葉の質感や毛の様子など、細かなところまでみてとれます

狩猟免許保持者による

有害鳥獣駆除

「獣害のことなら佐藤」といわれる存在に

以前は沖縄で海の仕事をしていたという佐藤大樹さん。半農半猟の生活をしたいと思っていたところ、地域おこし協力隊の制度を知り、いなべ市に応募。

隊員1年目はジビエ料理の勉強を行い、2年目、3年目の現在は、主にシカ・イノシシの捕獲を行っています。

有害鳥獣による農作物被害を減らすため、サルやアライグマなどの捕獲方法も研究し、いなべの農作物を守るために努力を惜しみません。



隊員3年目(2015年6月1日~)
佐藤 大樹さん(45歳)

北勢町平野新田在住。いなべ支部猟友会に所属。オススメのジビエはイノシシ。脂の乗ったシシは最高という。新たに農業にチャレンジ中。不作の芋は獣の行動ルートを把握するための餌として活用。



- ▲ 猟犬でシカ・イノシシなどを誘き出し、猟銃で仕留める
- ◀ シカ・イノシシなどが好む餌で、行動ルートを把握し、その近くに罠を設置

「食肉処理場があれば、捕獲した動物の肉を販売することができる。人々に害を与える動物でも、殺すだけでなく、命を活かしてあげることが重要」だと佐藤さんは話します。

地域おこし協力隊の任期満了後も狩猟を続け、食肉処理場の運営を通じて、まちおこしを続けたいと意気込んでいました。



▼ 地域行事「鼎で夢がなえっ!!」で、子どもたちに山菜の説明



▲ 活動拠点の鼎家(かなえハウス)で地域の人と交流

鼎地区 グリーン・ツーリズムの推進

地域の魅力を最大限に発揮したい

地域おこし協力隊が始まった当初から、この制度に興味があったという潜道竜馬さん。豊富な自然に囲まれた場所で生活し、人のためになる仕事をしたいとの思いから、隊員としていなべ市に移り住むことを決意。

現在は、地域行事のすべてに参加し、地域住民との連携や交流を深めています。また、市が実施する「小さなごちそう体験」の企画や運営なども行います。

隊員としての目標は、オーガニック・有機的な暮らしや食などを地域に広めること。地域の自然を活かし

た鼎オリジナルのものを創り、広めていきたいと話す潜道さん。ヨーロッパを旅した経験を活かし、夢に向かって進みます。

「あくまで地域の主役は、地域の人たち。地域主体のまちおこしをサポートする存在でありたい」

地域ごとで活動するのではなく、全体がつながることで視野や活動が広がると潜道さんは言います。さらなる可能性に向けてステップアップが必要になる、と考えています。



隊員1年目(2017年4月1日~)
潜道 竜馬さん(31歳)

北勢町麻生田在住。以前にヨーロッパを訪れ、オーガニックな暮らしを学ぶ。科学的なもの使わず、自然の暮らしを目指す。背中に大きく「鼎」と書かれたTシャツが潜道さんのトレードマーク。

パン作りを通じた

中心市街地活性化

地域に愛されるパン屋を目指して

今年5月まで、シャッターが半開きの状態で営業しているパン屋がありました。それは、阿下喜にある昔ながらのパン屋「米藤」です。

堀川有美さんにとって、思い入れのあるパン屋の危機。夫の賢二さんと共に地域おこし協力隊員として、「米藤」の再生を決意しました。

現在は、賢二さんが経営全般を行い、有美さんがパン作りを担っています。お互いが業務を分担して、店舗経営を行います。

賢二さんは、「今後、ネット販売によるブランド確立や地域イベントなどに出演して地域との交流を深めたい」と意気込みます。有美さんも、米藤の昔の味を知るお客さんの声に耳を傾け、地域の人たちと一緒に、地域に愛されるパンを作りたいと、まちの活性化に対し前向きな様子。

地域の人たちは、「今日はちょっと焼き過ぎかな」、「もう少し焼いた方がいいかな」と些細な変化にも気付いてくれるそう。



隊員1年目(2017年5月1日~)
堀川 有美さん (33歳)
大安町石樽東在住。毎朝4時に起床し、1日平均300個のパンを焼き上げる。いなべの魅力は「人と人のつながり」。いなべに帰ってきたことで、改めて地域の温かさを感じる。



隊員1年目(2017年5月1日~)
堀川 賢二さん (43歳)
大安町石樽東在住。飲食店勤務の経験を活かし、売れ筋などのデータ分析を得意とする。米藤名物ブリオッシュに代わるようなパンを開発することに使命感を感じている。

二人の夢は、地域の人たちが集える場になれるような店づくり。店内にイートインスペースを作りたい、子ども向けのパン教室を開催したい、と期待に胸を膨らませます。

「私たちは、地域おこし協力隊員として活動しています。地域との連携や、地域の人々の意識に変化をもたらし、地域の活性化につなげることが私たちの仕事」

地域の人たちは、堀川夫妻を温かく迎え、若い人が入ってくると活気が生まれてうれしい、と前向きな言葉をかけてくれるそう。1年目の堀川夫妻がすでに地域に刺激を与えています。これからが楽しみです。



▲米藤名物ブリオッシュを焼く有美さん

まだまだ紹介!!

全員集合!! 隊員パンフレット作成中!!

いなべ市地域おこし協力隊員を紹介するパンフレット vol.2 を作成しています。隊員の活動内容やいなべに対する熱い想いなどを盛り込んでいます。完成時期は12月下旬。

完成後は、本誌や市ホームページなどでお知らせし、各庁舎や文化施設に設置する予定です。

☎ 政策課 ☎ 74-5840



▲平成28年5月に発行したパンフレット vol.1

肘は曲げない！脇を締める！……。昨年12月の素人そば打ち四段位認定会を控え、厳しい指導をいただきました。私のそば打ちの師匠は松永和義さん。彼は妻の明美さんとご夫婦共に(五段位が最高の)四段位のそば打ちの名手で、地域おこし協力隊として大阪から来ていただきました。気象庁にお勤めの頃からそば打ちを始め、退職後は本格的にそば打ちを究め、素人そば打ちの全国組織である全麺協からのご紹介で、蕎麦の普及に貢献いただいています。

今は員弁健康センターで毎週、月土曜日にそば打ち体験会を、員弁町坂東新田で毎月、そばの会食会を開催され、毎週木曜日には、阿下喜ナーシングもものランチに十割そばを提供いただいています。私が合格できたのも、師匠のお蔭と感謝しています。



▲そばを打つ松永和義さん

どんな人が隊員になれるの？

現在、以下の活動内容で地域おこし協力隊員の募集を行っています。※市内居住者は応募できません。

また、募集対象者には条件(地域要件)がありますので、詳細は市ホームページをご覧ください。

「こんな活動があったら、〇〇さんがいなべに来てくれるかも」「うちの団体にこんな人が活動にきてくれたらうれしい」など、地域おこし協力隊に関するご意見もお聞きしています。 ☎ 政策課 ☎ 74-5840

地域活動名	募集人数	募集の型
多国籍児童に対する日本語指導と学習支援、進路相談など(多文化共生のまちづくり支援員)	1人	委託型
新産業創出支援	1人	提案型

委託型…課題解決につながる活動内容を市から提示

提案型…応募者から提案されたアイデアをもとに活動内容を決定

応募例

実家はいなべ市内だが、就職を機に名古屋市で1人暮らしを開始。数年後、「いなべのために働きたい!!」と転職を考え、いなべ市地域おこし協力隊に応募。

いなべ10で密着取材!!

市情報番組「いなべ10」では、10月22日(日)から、新特集「～田舎の魅力を掘り起こす～密着!地域おこし協力隊 in いなべ」を開始します。放送は月1回程度を予定。

市の魅力発掘のために奮闘する各隊員の姿や隊員になったきっかけなどを取材します。

☎ 広報秘書課 ☎ 74-5820

10月22日(日)
スタート!!



「いなべ10」とは?

ケーブルテレビの地上デジタル12chで1日2回(6:30~6:40、20:50~21:00)放送している行政情報番組。市に関するさまざまなイベントや地区行事の紹介などを行っています。

いきいき！ マイタウン

まちで起こった出来事や
気になるあの人を紹介します。



INA-CONプロジェクトのひまわり畑。グループホーム「なでしこ」の皆さんと（員弁町上笠田）

グリッター地区、高校生との協働で

市PRムービー制作

市は7月下旬から、いなべの魅力伝えるムービーを、いなべグリーン・ツーリズムのモデル地区(川原、篠立、古田、鼎)の協力で制作しています。

ムービーのテーマは「いいかげんな街」。いなべの暮らしやすさや訪れやすさが「ちょうど良い加減」であることに焦点を当てた内容となっています。地域の皆さんにも出演していただいています。また、メイキング映像はいなべ総合学園高等学校放送部が作成しています。

完成したムービーとメイキング映像は10月21日(土)のいなべ市民感謝祭で上映します(詳細は11ページ)。その後、市ホームページなどでも公開予定です。



1. いなべ総合学園放送部。夏休み期間中も撮影に同行 2. 主人公の市役所職員(左) 3. 「台詞はどうする?」。鼎地区の皆さんと相談し撮影

山郷小5年生の体験学習

学習田のかかし作り



てられました。

初めてかかしを作ったという林康暉さんは「ガムテープを手で切るのが難しかったですが、楽しかったです」と話しました。

10月には学習田での稲刈り、1月には収穫したもち米を使った餅つきが行われる予定です。1年を通した未来いなべ科の学習で、地域とのつながりがさらに深まるといいですね。



1. 学習田を見守る児童らが作ったかかし 2. 夏休みから準備した衣類などでかかし製作 3. 「もっと藁をつめるとええよ!」。山郷地域の皆さんの指導の下、1時間ほどで完成!



ボートを通じて交流を

第7回Eボート交流大会



1



2

8月26日(土)、員弁大池でEボート交流大会が行われました。参加チームは、市内の自治会・企業・スポーツ少年団などで構成され、一般の部38チーム、小学生の部4チームが出場しました。予選で各チーム2回ずつタイムを計測し、一般の部上位4チームが決勝に進出。一般の部は「三五三重チーム」、小学生の部は「いなベレスリングクラブチーム」が優勝しました。いなベレスリングクラブのリーダーは「去年のリベンジができて嬉しかったです。他のチームとボートで楽しく交流できました」と話しました。

1. かき氷で暑さ対策。つめた〜い! 2. レースの様子を見守る観客 3. 決勝戦の様子



3

障がい者の願いを応援します

オレンジ工房あげき

8月22日(火)、北勢町阿下喜で障がい福祉施設「オレンジ工房あげき」の竣工式が行われました。この施設は、たんぼぼ作業所とふじわら作業所が合併し運営される

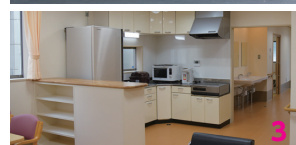


1

もので、障がい者の就労支援や生活介護などのサービスが行われます。また、これまでの作業所にはなかったショートステイ棟が設置されました。

市長は「障がいのある人も社会に貢献できるよう、みんなで支えていきましょう」と話しました。

1. 施設外観 2. テープカット 3. 同時に3人までの利用者が短期入所できるショートステイ棟



3

おめでとうございます

ご夫婦で100歳に

北勢町阿下喜の片山速雄さん、清子さんの夫妻が、今年度ともに100歳を迎えられます。これを祝うため、9月11日(月)、市長が片山さんのご自宅を訪問。内閣総理大臣からの祝状と銀杯を渡しました。

元気の秘訣について、速雄さんは「規則正しく生活すること」、清子さんは「友人と古典を勉強しながら食事会をすること」と話しました。

なお、今年度、市内では19人が100歳を迎えられます。



片山速雄さん、清子さん

いなべ市商工まつり 市商工会 ☎ 72-3131

●日時 10月15日(日) 11:00~19:00

●場所 いなべ市役所員弁庁舎駐車場

★常設イベント バザーなど

★ステージイベント 大安寿太鼓、いなべ総合学園高校吹奏楽部演奏、打ち上げ花火(18:30~)など



Pick UP!

たくさんの情報の中から、特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせ！

『ピックアップ』のコーナー

桑名市消防本部からのお知らせ

住宅火災から大切な命や財産を守るために！

◆住宅用火災警報器を点検しましょう

住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから約10年が経過しました。現在設置されている住宅用火災警報器の多くは、寿命が約10年の電池を使用しています。電池切れなどの異変が起こる前に、ご自身で確認しましょう。

＜確認方法＞

ボタンを押すかひもを引いて作動確認をする。



＜音が鳴らなかったら…＞

設置から10年以上経過している場合は、電池切れや、本体内部の電子部品の劣化が考えられます。火災を感知しなくなりとても危険です。

10年を目安に交換をおすすめします！

◆住宅用火災警報器の取り付けを支援します

消防職員がお宅へ訪問し、住宅用火災警報器の取り付けのお手伝いをします。

＜対象世帯＞

住宅用火災警報器の設置または交換をしたいが、天井などへの取り付けが困難な高齢者（65歳以上）や障がい者世帯。（ご希望の世帯は申し込みが必要）

＜準備物＞

あらかじめ住宅用火災警報器をご用意（購入）ください。（電池式に限る）

※消防署では、消火器や住宅用火災警報器の訪問販売を行うことはありません。悪質な訪問販売には十分注意してください。

＜申込方法＞

下記まで電話またはFAXでお申し込みください。（受付時間は平日の8:30～17:15）

問 申込先 桑名市消防本部予防課

T 24-5279 F 24-5281

いなべ総合学園高校 地域開放講座

学びのプラザ 開催案内

【Excel入門講座（4回連続、定員20人）】

- 日時 10月31日（火）、11月7日（火）、14日（火）、21日（火）いずれも18:00～19:30
- 場所 いなべ総合学園高校 ゼミ5教室
- 費用 300円程度（テキスト代、第1回時に集めます）
- 講師 佐藤成暢さん（商業科教員）
- 申込期限 10月20日（金）

【シルクスクリーン体験（定員8人）】

- 日時 11月25日（土）13:00～15:00
- 場所 いなべ総合学園高校 美術室
- 費用 1,500円（材料費など）
- 講師 安藤誠也さん、加藤浩司さん（美術科教員）
- 申込期限 11月15日（水）

【メロンパン作り（定員24人）】

- 日時 11月30日（木）18:00～20:00
- 場所 いなべ総合学園高校 調理室
- 講師 水谷篤子さん、倉内操さん、森純子さん、杉川太一さん、遠藤友美恵さん（家庭科教員）
- 費用 300円（材料費など）
- 持ち物 エプロン・三角巾
- 申込期限 11月20日（月）

＜共通事項＞

●申込方法 はがきかFAXで、住所・氏名・電話番号（可能ならメールアドレス）を明記し下記へ。

問 申込先 いなべ総合学園高等学校 教頭 徳岡毅也

〒511-0222 員弁町御園632 T 74-2006 F 74-4104

明日へつなごう感謝の心 笑顔あふれる ふるさと いなべ

いなべ市民感謝祭

☎ 人権福祉課 ☎ 78-3563

●日程 10月21日(土)

●内容

【メイン会場(障害者活動支援センター前駐車場)】

・模擬店、バザー、展示、体験、工作

10:00～15:00

・ライブステージ

(1回目)11:00～、(2回目)13:00～

【大安公民館(ホール)】

・市民表彰式典 10:00～11:00

・プロモーションビデオ上映会 11:00～11:30

【大安スポーツ公園体育館】

・新体力テスト&ニュースポーツチャレンジ

10:00～14:00

同時開催

災害弱者に対する地域防災を考えるつどい

熊本地震から1年。災害時には日頃の生きにくさが何倍も増幅されます。最も弱い立場に置かれるのが障がいのある人たちです。熊本地震の映像を通して災害リスクを検証し、災害に強いまちづくりを一緒に考えませんか。

●時間 13:00～15:00

●場所 いなべ市障害者活動支援センター食堂

●参加費 無料

●主催 いなべ市自立支援協議会

☎ 社会福祉課 ☎ 78-3511 ☎ 78-1114

市公式クックパッド開始

料理レシピを掲載するウェブサイト「クックパッド」で、市公式ページの運用を始めました。

いなべ産食材を使ったレシピや、市立保育園、小中学校給食のレシピなどを掲載しています。ぜひ、毎日の献立に活用してください！ ☎ 広報秘書課 ☎ 74-5820



【いなべ市のキッチン】

📄 <https://cookpad.com/kitchen/17288533>

環境にやさしい安心

第7回「ソウインコンポ」無料配布！

☎ 環境政策課 ☎ 72-3559

「ソウインコンポ」とは？

市内で発生した「し尿」や「浄化槽汚泥」は、桑名広域環境管理センターで衛生的に処理されています。この処理過程で発生した余剰汚泥を脱水・乾燥させて生産している普通肥料が、し尿汚泥肥料「ソウインコンポ」です。

配布方法

●配布日時 11月8日(水) 9:00～12:00

※先着150人とし、予約受付は行いません。

※受付場所へ直接来られた人の分だけお渡しします。

※配布終了のお知らせは市ホームページに掲載します。

●配布場所 北勢庁舎前駐車場

●配布数 1人につき2袋(4kg/袋)

●配布条件

- ①いなべ市民で、家庭菜園などを目的に肥料を使用する人
- ②転売をしないこと

桑名広域環境管理センターとは？

桑名広域環境管理センターは、いなべ市・桑名市・木曾岬町・東員町から発生して持ち込まれた「し尿」や「浄化槽汚泥」を処理している施設です。周辺環境への負担軽減や資源循環型の施設として貢献しています。



環境にやさしい「ソウインコンポ」をぜひご利用ください！

いなべ市議会議員選挙

☎ 選挙管理委員会 ☎ 74-5805

🌐 <http://www.city.inabe.mie.jp/shisei/senkyo/>

投票日 11月19日(日)

告示日 11月12日(日)

●投票所 市内16か所

●投票所入場券(様式を変更しました)

告示日以降、順次郵送します。今回の選挙から封書サイズ(3つ折り封筒)に変更します。封書1通につき同一世帯4人までの投票所入場券を同封します。同一世帯で4人を超える世帯は2通以上お送りします。

●選挙公報

朝日・毎日・中日・日本経済・伊勢・産経の各新聞は11月16日(木)の朝刊に折り込み、読売新聞購読者お

■不在者投票

①滞在先での不在者投票

選挙期日の当日に、仕事や学業などでいなべ市以外の市区町村に滞在している人は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で不在者投票をすることができます。

滞在先での不在者投票の手続きについては、「不在者投票宣誓書・請求書」に必要事項を記入して、いなべ市選挙管理委員会に直接または郵便で請求してください。

※「不在者投票宣誓書・請求書」は市ホームページの「市政情報」⇒「選挙」の該当選挙のページからダウンロードしてください。また、選挙管理委員会および各庁舎総合窓口課でも配布しています。

②指定施設での不在者投票

入院、入所中の施設長に、施設で不在者投票をしたい旨の依頼をしてください。

③郵便などでの不在者投票

身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちで一定の要件に該当する人や、介護保険の被保険証の要介護状態区分が「要介護5」である人は、郵便などによる不在者投票をすることができます。

※郵便などで不在者投票を行うためには、事前に手続きをし「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。

《滞在先での不在者投票を希望する人へ》

滞在先での不在者投票を含めたすべての不在者投票は投票日の前日までに行う必要があります。滞在先の選挙管理委員会が選挙を行っていないければ土曜、祝日および夜間は不在者投票ができませんので、あらかじめ滞在先の選挙管理委員会へ確認のうえお出かけください。

【いなべ市議会議員選挙立候補予定者説明会】

●日時 10月16日(月)14:00～

●場所 員弁コミュニティプラザ2階集会室

よび新聞未購読世帯には投票日の2日前までにポストへ投函します。また、市ホームページにも掲載します。

以下の場所にも備え付けます。

- ・北勢庁舎、員弁庁舎、大安庁舎、藤原庁舎
- ・北勢図書館、員弁図書館、大安図書館、藤原図書館
- ・北勢市民会館、員弁コミュニティプラザ、大安公民館、藤原文化センター

※選挙公報が届かない人は、ご自宅へ郵送しますので、選挙管理委員会へお申し出ください。

■期日前投票

《期日前投票所》

●場所 いなべ市役所員弁庁舎

●期間 11月13日(月)～18日(土)

8:30～20:00

《期日前投票ができる場合》

次のいずれかの理由で投票日に投票できない人は、期日前投票ができます。

①仕事、学業など

仕事、学業、地域行事の役員、本人または親族の冠婚葬祭の用務に従事する場合

②旅行など外出

旅行、買い物、レジャーなどのため本人の投票区の区域外へ外出または滞在先の場合

③病気、収容など

疾病、負傷、妊娠、身体障がいなどのため歩行困難または刑事施設、少年院、少年鑑別所、婦人補導院などに収容されている場合

④交通至難の島などに居住

交通至難の島などに居住、滞在先の場合

⑤住所移転

住所を移転し、他の市町村に居住している場合

⑥天災または悪天候

台風などの天災または悪天候により、投票所に到達することが困難な場合

【お詫び】

本誌10月号で、投票所入場券の様式変更について、「封書サイズへの変更は市議会議員選挙からを予定していますが、その前に急きょ選挙が行われることになった場合は、その選挙から実施します」と記載しましたが、10月の衆議院総選挙は、前回までと同じ1人1枚のはがきサイズの入場券を郵送します。

不審なメール、はがきは架空請求詐欺です 特殊詐欺にご用心！

☎ いなべ警察署生活安全課 ☎ 84-0110

平成29年6月末、三重県下では92件、約1億4,530万円の特種詐欺被害が発生しています。

この被害の中で、「架空請求詐欺」が約半数（52件、約6,480万円）を占めています。架空請求詐欺の被害に遭わ

ないためにも「身に覚えのない不審なメールやはがきには安易に返事をしない」、「不審なメールやはがきが届いたら、一人で悩まず家族や友人、警察などへ相談する」を必ず実践してください。少しの相談で被害を防ぐことができます！

最低賃金が改定に

☎ 三重労働局賃金室 ☎ 059-226-2108

三重県最低賃金は、平成29年10月1日から25円引き上げられて、時間額820円に改定されています。

この最低賃金は、年齢、雇用形態（パート、アルバイトなど）を問わず、三重県内で働くすべての労働者に適用されます。



なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定（産業別）最低賃金が適用されます。

また、最低賃金の引き上げに向けた中小企業支援のための業務改善助成金制度などの支援策がありますので、ぜひご活用ください。



都市鉱山からつくる！ みんなのメダル プロジェクト【主催】東京2020組織委員会

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材が活用されることになりました。

この取り組みに、全国の自治体が小型家電の回収で協力することになり、いなべ市もプロジェクトへ参加します。

いなべ市では、携帯電話・スマートフォン本体に限り、環境衛生課窓口に回収ボックスを設置しています。ぜひリサイクルにご協力ください。

☎ 環境衛生課 ☎ 72-3946

●注意事項

- ・回収ボックスに投入できるのは、携帯電話・スマートフォン本体です。
- ・投入した携帯電話、スマートフォンは取り出せません。
- ・携帯電話、スマートフォンに含まれる個人情報は必ず消去して投入してください。
- ・詳しくは、市ホームページ、またはプロジェクトのホームページ(<http://www.toshi-kouzan.jp>)をご確認ください。

野外でのごみの焼却はやめましょう

☎ 環境政策課 ☎ 72-3559

最近「煙の臭いが洗濯物に付く」「煙で窓が開けられない」「燃えカスが飛んでくる」など、ごみの野外焼却による苦情が多く寄せられています。

次の場合を除き、野外でのごみの焼却は禁止されています。

- ①農業・林業を営むためにやむを得ず行うもの（例：稲わらやあぜ草・下草の焼却）
- ②日常生活で通常行われていて軽微なもの（例：焚き火や落ち葉焚き）
- ③風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要なもの（例：大晦日や正月などのしめ縄や門松を焼く行事）

④国または地方公共団体が、その施設を管理するために必要なもの（例：河川敷や道路沿いの草焼きなど）

⑤震災・風水害・火災・凍霜害などの予防・応急対策または復旧のために必要なもの（例：災害などの応急対策、火災予防訓練など）

※これらの場合であっても、近隣の人に十分配慮してください。

ごみは燃やさず、分別して決められた場所へ！！ご協力をお願いします。

くらしの情報

イベント

藤原岳自然科学館

【冬の野鳥を見る会】

両ヶ池周辺の野鳥を観察します。

●日時 12月2日(土)

9:30 ~ 12:00

●集合場所 大安公民館駐車場集合

●定員 40人

●申込期限 11月25日(土)

●対象者 どなたでも参加できます。

(小学生以下は保護者の同伴が必要)

●持ち物 筆記用具・返信はがき(服装、観察用具など詳細は参加者に連絡)

●その他 観察コースは天候などにより変更することがあります。雨天の場合は屋内などでの学習に変更します。

●参加費 小学生以上1人100円

●申込方法 往復はがきまたはFAXで「開催日・希望教室名」「参加者全員の氏名・人数」「住所」「電話番号」「学年」を記入して申込先へ。

問 申込先 藤原岳自然科学館

(〒511-0511 藤原町市場 493-1 藤原文化センター内)

T 46-8488 F 46-4312

屋根のない学校 11月の教室

【びっくり生きものアラカルト】

植物のおもしろいクイズに挑戦。

●日時 11月4日(土)

9:00 ~ 11:00

●講師 生川れい子さん

【田んぼと畑の学校】

収穫祭。

●日時 11月4日(土)

13:30 ~ 15:30

●講師 藤井樹巳さん

【昆虫と遊ぼう】

越冬場所を求めて飛ぶテントウムシはなぜ白色にひかれるのか?などをさ

ぐるろう。

●日時 11月11日(土)

9:00 ~ 11:00

●講師 石田昇三さん

【人びとの命とくらしを守る植物】

紅葉、草花の果実と種子について学ぼう。

●日時 11月11日(土)

13:30 ~ 15:30

●講師 葛山博次さん

【この指と〜まれ】

クリスマスリース作り。

●日時 11月19日(日)

9:00 ~ 11:00

●講師 茂木源次さん

【自然とふれあって遊ぼう】

みんなと一緒に交流しよう。

●日時 11月19日(日)

13:30 ~ 15:30

●講師 藤田重輝さん

＜共通事項＞

●対象者 小学生・保護者

●場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」隣)

●申込方法 はがきまたはFAXで「住所」「氏名(ふりがな)」「学校名」「学年」「電話番号」を記入して申込先へ。

問 申込先 自然学習室

(〒511-0511 藤原町市場 493-1)

T 46-4311 F 46-4312

第6回 くわとくまつり

くわな特別支援学校には、桑名市、いなべ市、東員町、木曾岬町からたくさんのお子さんや生徒が通学しています。文化祭「くわとくまつり」では、学習発表(午前)のほか、中学部、高等部作業班による物品販売(午後)も行います。

●日時 11月11日(土)

9:50 ~ 13:50

●場所 くわな特別支援学校(桑名市大字東方字尾弓田1073)

問 県立くわな特別支援学校

T 87-6061 H <http://www.mie-c.ed.jp/skuwan/>

「愛、そして絆」の メシエレ映画館

「湯を沸かすほどの熱い愛」105分

●日程 10月14日(土)

●時間 14:00 ~ (開場13:30 ~)

●場所 藤原文化センター市民ホール

●参加費 無料

問 人権福祉課

T 78-3563 F 78-1114

第7回 小さなごちそう体験 「紅葉座禅体験」

●内容 紅葉の美しい禅寺「龍雲寺」で座禅体験をしてみませんか!座禅の後はおいしい麦とろご飯がありますよ。

●日時 11月18日(土)

9:00 ~ 11:00

●場所 龍雲寺(藤原町1167-3)

●定員 10人

●体験料 500円(1人あたり)

●申込方法 市ホームページ、電話

●申込開始日 10月24日(火)

●主催 いなべグリーン・ツーリズム推進委員会

問 政策課 T 74-5840

モンゴル料理交流会

モンゴル料理を楽しくつくりましょう!モンゴルの文化なども知ることができます。

●日時 11月5日(日)

9:40 ~ 13:30 (受付9:30)

●場所 北勢市民会館2階調理室

●参加費 国際交流協会の会員200円、会員以外500円、小学生200円

●定員 25人

●持ち物 エプロン、余った料理を入れる容器

●申込方法 10月27日(金)までに下記へお申し込みください。

問 申込先 いなべ市国際交流協会

T 78-4848

消防の仕事を楽しく学ぼう 消防体験キッズ

消防署の活動を親子で楽しく学び、身近に体験できます。(雨天中止)

●内容 はしご車搭乗体験(先着70人)、放水体験、ロープ渡り体験(ちびっこレスキュー)、消防車の見学など

●日時 10月21日(土)
9:00~12:00

●場所 桑名市消防本部・消防署(駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください)

●参加費 無料

問 桑名市消防署 T 24-5284

第8回 いなべの里 そば祭り

●日時 11月5日(日)
9:30~15:00

●会場 いなべ市役所員弁庁舎

問 獣害ブランド対策室 T 46-6060

募集 認知症のひとと家族の 「おれん家」カフェ

おれん家」カフェは、ご本人、ご家族、関係者どなたでも気軽に参加できます。

- 内容 もちつき大会
- 日時 11月19日(日) 10:00~12:00 (9:30から受付)
- 場所 大安老人福祉センター1階 ひとのきルーム
- 費用 500円(カフェ代など)
- 申込期限 11月10日(金)
- 問 申込先 いなべ市地域包括支援センター T 82-1616

申込不要 「介護就職デイ」 ~福祉のしごと就職相談会~

●内容 ハローワーク桑名管内の福祉施設(6社程度)による各ブースでの個別面談。福祉に関する仕事相談(介護、看護、保育)。福祉に興味をお持ちの人、資格取得を考えている人など、福祉未経験者もお気軽にご参加ください。

●日時 11月2日(木)
14:00~16:00

●場所 ハローワーク桑名 会議室

問 ハローワーク桑名 求人専門援助部門 T 22-5141

いなべ市 観光ボランティアガイド 養成講座(無料)

《昭和の学校教育について、活動紹介》

- 日時 10月18日(水)
13:30~16:00
- 場所 桐林館(北勢町阿下喜1980)
《巡見街道、市内のマンボ》
- 日時 10月26日(木)
13:30~16:00
- 場所 善長寺(藤原町山口1333)
《共通事項》
- 申込方法 各講座開催1週間前までに下記へ(1回だけの受講も可)
- 問 申込先 ふるさといなべ市語り部の会(伊藤忠) T 72-3368

親子で楽しく コーディネーション トレーニング(無料)

運動神経がグングン良くなります!

- 日時 第1回 11月11日(土)
第2回 12月9日(土)
第3回 1月13日(土)
各回 11:10~12:00
※内容は毎回異なります。

●場所 北勢市民会館 さくらホール

●対象 年中、年長児童とその保護者

●定員 各回30組(先着順)

●申込方法 市内文化施設窓口、FAX、市ホームページの申込受付フォーム

問 生涯学習課

T 78-3521 F 78-3509

め ざ せ

いなべ通!

《 発信 》

いなべの魅力 14

問 広報秘書課 T 74-5820

いなべ
検定入門
133

鴨神社の屋奉松明(大安町丹生川上)

大安町丹生川上の鴨神社の社名は天平19年(747年)大和大安寺の文書に記載され、創建は極めて古いものと推察されます。いなべ市指定無形民俗文化財屋奉松明は、神社創建のとき京都から神宝を迎えた神事を表したものとされています。

周囲4.5m、長さ4.5m、重さ900kgの雌雄の大松明に神火を点け「デヤ!デヤ!」の掛け声も勇ましく蒸しあい、立てたり倒したり鳥居を三度奉焼し、その後、紋付袴の若者による「烏追い」、締込みでの「飛角力」で神事が終わります。これは3年に1度の神事で、今年は斎行の年にあたり、10月21日(土)夜に行われます。

なお、お迎えした御祭神鴨別雷神と玉依姫命は、葵祭で有名な京都の上賀茂神社の御祭神と同じで、上賀茂神社には、烏相撲と呼ばれる神事があるそうです。

また、神社境内の絵巻は、平成27、28年にいなべ総合学園高校美術部の皆さんが描きました。「屋奉松明」などの文字は同校書道部の皆さんの揮毫を写したものです。



【屋奉松明絵巻】

鴨神社の倉庫に描かれた絵巻。左から、屋奉ふり、七度半の使い、大松明鳥居奉焼、飛角力です。屋奉松明の文字は、隷書で書き表したものです。

情報提供

ふるさといなべ市の語り部

第22回三重県歯科保健大会

●**内容** 歯と口の健康週間など各種表彰、健康チェックコーナーや各団体による展示(11:30～14:00)など

*先着500人に記念品を進呈

●**日時** 11月3日(祝・金)
13:00～15:30

●**場所** NTNシティホール(桑名市民会館)

●**特別講演**

「口から始める健康長寿」

九州歯科大学歯学科・老年障害者歯科学分野教授 柿木保明さん

●**参加費** 無料

☎ 三重県歯科医師会

T 059-227-6488

H <http://www.dental-mie.or.jp/>

学生奨学金返還支援事業助成金

●**募集期間** 11月30日(木)まで

●**応募資格**

次のすべてを満たす人

①申請時に大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程の最終学年1年前の学年以上の在学学生で就職先が決まっていない

②県内の指定地域への定住を希望する

③常勤雇用または個人事業主などとして就業予定(公務員は除く)

④日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定(日本学生支援機構第二種奨学金は対象外)

⑤平成29年3月31日時点で35歳未満

●**募集人数** 20人

●**助成金額** 在学中に借受予定の奨学金総額の1/4(上限100万円)

※詳細はお問い合わせください。

☎ 三重県戦略企画部戦略企画総務課

T 059-224-2009

健康

高齢者肺炎球菌ワクチン

国の予防接種法施行令の改正により、平成26年10月から高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。

接種希望の対象者は、健康推進課または各庁舎総合窓口課で予診票の交付申請後、接種期間内に接種してください。

●**接種期間** 平成30年3月31日(土)まで

●**接種場所** 三重県内の医療機関

●**自己負担額** 2,500円

●**対象者** 過去に接種を受けたことがなく、次のいずれかの要件を満たす人。

①本年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人(本年度の対象者は下記表)

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや有する人およびヒト免疫ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する人

年齢	生まれた日
65歳	昭和27年4月2日 ～昭和28年4月1日
70歳	昭和22年4月2日 ～昭和23年4月1日
75歳	昭和17年4月2日 ～昭和18年4月1日
80歳	昭和12年4月2日 ～昭和13年4月1日
85歳	昭和7年4月2日 ～昭和8年4月1日
90歳	昭和2年4月2日 ～昭和3年4月1日
95歳	大正11年4月2日 ～大正12年4月1日
100歳	大正6年4月2日 ～大正7年4月1日

☎ 健康推進課 T 78-3517

国民健康保険・後期高齢者医療加入の人へ

平成29年度健康診査はお済みですか?

健康診査は11月末まで受診できま

す。まだ受診していない人は、健康管理のためにも、ぜひ受診してください。

※受診券は、6月末に既に発送しています。紛失された場合は、再発行しますのでお申し出ください。

健診受けて湯かった

国保健診受診者へは“お得一^{とく}ポン”をプレゼント!

お得一ポンは健康増進施設阿下喜温泉の入浴券などです。特定健診受診から約4か月後に送付します。(申し込み不要) 国保健診の対象者で職場などの健診受診者も健診情報を提供いただければお得一ポンをプレゼントします。

☎ 保険年金課 T 72-3829

高齢者インフルエンザ予防接種

●**接種期間** 平成29年10月15日(日)～平成30年1月31日(水)

●**対象者** 市内に住所があり、接種当日に次のいずれかに該当する人

①満65歳以上の人

②満60歳以上65歳未満で「心臓、腎臓、呼吸器機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある者」として厚生労働省令に定める人(身体障害者手帳1級相当)

●**自己負担金** 1,600円

●**申込方法** 市内および東員町内の指定医療機関に予診票があります。医療機関へ直接お申し込みください。いなべ市、東員町以外の医療機関で接種を希望する場合は、事前に接種可能医療機関であるか下記へ確認ください。

☎ 健康推進課 T 78-3517

相談

行政書士による無料相談会

●**日時** 10月14日(土)
10:00～15:00

●**場所** イオンモール東員2階
コンファーム・イルズ前

●**内容** 相続、遺言、契約書などの作

成相談。許可、認可に関する相談など
問 三重県行政書士会桑名支部(石田)
T 090-5454-8685

**ひきこもり相談支援
(無料)**

心のホッと！ステーション大安では、ひきこもり、閉じこもり、不登校などで悩んでいる人やご家族の相談にのり、一人一人に合った支援や解決方法を一緒に考えていきます。

【電話・メールによる相談】
(年中無休・24時間受付)

T 090-5874-8372
E inabe@cocorostation.net

【対面相談】 (年中無休・要予約)
●場所 三岐鉄道三岐線大安駅構内
●時間 10:00～12:00
 13:00～16:30

問 心のホッと！ステーション大安
T 37-2226

**全国一斉
「女性の人権ホットライン」
強化週間(秘密厳守)**

夫やパートナーからの暴力、職場などでのセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性の人権問題を電話で相談しませんか？

法務局職員または人権擁護委員が無料で相談をお受けします。(土日は名

古屋法務局の担当者が対応)
相談専用電話 女性の人権ホットライン
T 0570-070-810 (全国共通)
●期間 11月13日(月)～19日(日)
●時間 8:30～19:00
 (土日は10:00～17:00)

**若者就職支援相談
(無料)**

「就職について悩んでいませんか？」
 15歳から39歳までの無業状態にある人・ご家族・関係者をサポートします。就労体験やスキルアップのための支援もあるので、ご相談ください。

【出張相談 in いなべ 10月の相談日】
●日時 10月18日(水)
 13:30～16:30
●場所 藤原庁舎2階会議室

問 北勢地域若者サポートステーション
T 059-359-7280
 (火～土:9:30～18:00)

[ほくサポ](#)

[検索](#)

仕事や生活にお困りの人へ

いなべ市くらしサポートセンター縁(えにし)では、「なかなか仕事が見つからない」、「仕事が続かない」、「家賃や電気料金などを滞納している」、「収入はあるが借金の返済が大変」など仕

事や生活にお困りの人への相談・サポートを行います。
問 いなべ市くらしサポートセンター縁(えにし)(大安庁舎) **T** 78-3512

**人権相談
(無料、秘密厳守)**

10月の人権相談日

●日時 10月18日(水)
 13:00～16:00
●場所 員弁コミュニティプラザ
●担当 員弁地区人権擁護委員

11月の人権相談日

●日時 11月8日(水)
 13:00～16:00
●場所 大安庁舎
●担当 大安地区人権擁護委員

問 人権福祉課 **T** 78-3563

その他

**平成29年度
戦没者追悼式**

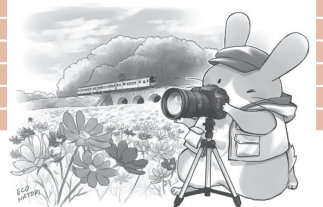
先の大戦における戦没者および戦災死没者に対し哀悼の誠を捧げ、その冥福と恒久平和を祈念するため「いなべ市戦没者追悼式」を開催します。遺族以外の市民も、式への参列および献花をしていただけます。

●日時 10月28日(土) 14:00～
●場所 大安公民館 大ホール
問 人権福祉課 **T** 78-3563

オススメ
情報満載
図書館通信

BOOK

「めがね橋にも秋の気配」
いなべ市図書館キャラクター
いなピョン



ハッピー・ハロウィン

かぼちゃの切り紙で図書館を飾ります。

●期間 10月29日(日)まで
●場所 藤原図書館
●対象 図書館利用者
 みんなの参加をまっています♪



今年の図書館まつりは /

**小さいけれど愉快的な音楽会
『3本の手のスケルツォ』他**

●日時 11月23(祝・木) 10:00～16:00
●場所 藤原文化センター、藤原図書館
 ※詳しくは次号でお知らせします

10・11月の休館日 全館…毎週月・火(※員弁のみ祝・日・月・火・土)、藤原…蔵書10月4日(水)～6日(金)

問 北勢図書館 **T** 72-2200 (開館時間/9:00～17:00) 員弁図書館 **T** 74-5077 (開館時間/9:00～17:00)
 大安図書館 **T** 87-0021 (開館時間/9:30～17:30) 藤原図書館 **T** 46-4150 (開館時間/9:00～17:00)

水道メーターの交換のお知らせ

●期間 11月1日(水)～20日(月)

●対象地域

※すべての家が対象ではありません。

【北勢町】東村・別名・垣内・麓村・中山・奥村・新町

【員弁町】楚原・畑新田・石仏

【大安町】宇賀・宇賀新田・平塚・鍋坂・石樽東

【藤原町】東禅寺・石川・下野尻

●費用 水道メーターの交換は市で行いますので、手数料をいただくことはありません。ただし、交換時に宅内側で漏水が発見された場合の修繕工事は、使用者の負担になります。

●その他

①交換工事は市の指定業者が行います。工事業者は、市が発行した証明書を携帯していますので、不審に思われた場合は提示を求め、下記までご連絡ください。

②立ち会いは特に必要ありませんが、一時的に断水するため、在宅時には一言お断りしてから作業に入ります。

す。留守の場合でも支障がなければ作業します。また、交換の際は敷地内に立ち入らせていただきますのでご了承ください。

③交換後、一時的に空気泡の入った水や濁った水が出る場合がありますので、浄水器などがついていない蛇口から水道管内の空気や水を流してください。

☎ 水道工務課 T 72-2724

個人で事業を行っている人の帳簿の記載・記録の保存

事業所得、不動産所得または山林所得がある業務を行う全ての人は、記帳と帳簿書類の保存が必要です。所得税および復興特別所得税の申告が必要でない人も対象です。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署(所得税担当)にお問い合わせください。

☎ 桑名税務署 個人課税第一部門
T 22-5123

国税庁

検索

税務署による各種説明会

<所得税の青色決算説明会>

●対象 個人事業主のうち青色申告の人

●日時 11月16日(木)
10:00～11:45

●会場 NTN シティホール(桑名市民会館)2階 小ホール

※青色申告決算書用紙は当日会場で配布
なお、所得税の青色申告決算書用紙は確定申告書に同封して送付されますが、電子申告をされている人には、確定申告書および青色申告決算書ともに送付されません。

駐車場の混雑が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

<消費税軽減税率制度説明会>

●対象 法人および個人事業主

●日時 11月17日(金)
13:00～14:00

●会場 員弁コミュニティプラザ
2階集会室

<年末調整説明会>

●対象 法人および従業員のいる個人

子育てインフォメーション

☎ 健康推進課 78-3517

【育児相談】

日・場所 11月1日(水) 北勢福祉センター
11月8日(水) 藤原文化センター
11月15日(水) 大安老人福祉センター
11月22日(水) 員弁健康センター

受付 9:30～11:00

持ち物 母子健康手帳

*どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。
仲間づくりの場としてもお気軽にお越しください。

【ふれ mama セミナー(妊婦教室)】

日時 11月21日(火)
13:30～15:00(受付13:20～)

場所 大安老人福祉センター

持ち物 母子健康手帳

内容 母と子のお口の健康

※電話でご予約ください。

※託児が必要な人はご相談ください。

日時(受付時間)

場所

対象者

【1歳6か月児健康診査】11月16日(木) 13:15～14:15 大安老人福祉センター H28.4.6～5.1生 および 前回欠席者

11月30日(木) 13:15～14:15 藤原文化センター H28.5.2～5.22生 および 前回欠席者

【2歳児歯科教室】11月2日(木) 9:15～9:30 大安老人福祉センター H27.10月・11月生

【3歳6か月児健康診査】11月9日(木) 13:15～14:15 大安老人福祉センター H26.2.28～3.24生 および 前回欠席者

対象者には個別通知します。

緊急相談

みえ子ども医療ダイヤル ☎ #8000
《毎日》19:30～翌朝8:00

緊急診療

桑名市応急診療所 ☎ 21-9916
《日祝》9:30～12:00 / 13:00～16:00 《土》20:00～22:00

事業主

- 日時 11月17日(金)
14:30 ~ 16:00
- 会場 員弁コミュニティプラザ
2階 集会室
- 持ち物 税務署から送付される「年
末調整関係書類」

問 桑名税務署

青色決算説明会について **T 22-5123**
消費税軽減税率制度説明会、年末調整
説明会について **T 37-0301**

**宝くじの助成金で
整備しました**

東員野自治会では、平成29年度コ
ミュニティ助成事業助成金(宝くじ)の
採択を受け、地震や風水害などに備え
自治会館に防災倉庫、発電機および投
光器を整備しました。

備品などの適正な維持管理で、自主
防災組織や自警団の地域防災に関する
意識の向上など活性化が図れます。

この助成事業は、宝くじの普及・広
報を図ることを目的として、(一財)自



問 危機管理課 T 74-5898

期限内納付のお願い

期限内納付は社会のルールです。お
忘れのないようお納めください。

**第9回
身近な防災**

ひとくち
メモ

問 危機管理課 T 74-5898

家族で防災について話し合おう

災害はいつ、どこで、どのように起こるか分かりません。普段から家族で
防災について話し合い、万が一に備えることが大切です。

話し合う内容のポイントを3つ紹介します。

1つ目が家の中の安全な場所の確保です。家の中ですぐに避難できるよ
うな安全な場所を見つけ、知っておきましょう。

2つ目が避難所の確認です。いなべ市のハザードマップで避難所を確認し、
自宅からの避難経路も考えてみましょう。

3つ目が安否確認についてです。災害用伝言サービス(171)やSNSなど、
災害で通信回線が混雑しても、安否確認できる方法はたくさんあります。

家族であらかじめ安否確認の方法を決めて、「もしも」の時に連絡を取り
合えるようにしましょう。

防災ラジオ試験放送のお知らせ(毎月11日)

10月の試験放送は、10月11日(水) 14:00から

11月の試験放送は、11月11日(土) 14:00から



<<緊急地震速報>> 11月1日(水) 10:00から

震度5弱の地震を想定した試験放送ですので、驚かないでください。

※気象や地震の状況により、地震速報の訓練を中止する場合があります。

● 10月の納付

※市・県民税 第3期

※国民健康保険料 第4期

※後期高齢者医療保険料 第4期

※介護保険料 第4期

● 納期限(口座振替日) 10月31日(火)

*前日までに通帳残高を確認ください。

*口座振替の人で、万一、残高不足
などで口座振替日に振替ができな
かった場合は、**11月14日(火)に
口座[再]振替を行います。**

○納付には便利な口座振替制度をご利
用ください。お申し込みはお近くの
指定金融機関などで!

【納付書(現金納付)の人へ】

**市・県民税、国民健康保険料、介護保
険料**

○取扱いコンビニエンスストアでも納
付できます。

市・県民税、国民健康保険料

○パソコン、スマートフォンからイン
ターネットを利用して、クレジット
カードでも納付できます。

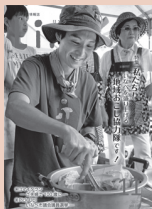
クレジット納付については、市
ホームページのオンラインサービス
「Yahoo! 公金支払い」をご覧になるか、
担当課までお問い合わせください。

問 納税課 T 74-5803

問 保険年金課 T 72-3829

問 介護保険課 T 78-3518

今月の表紙



【撮影日】8月26日(土)

【場所】藤原町古田

地域おこし協力隊の田中翔貴
さんが押し花を染める。その
笑顔のせい?少女の顔頬が、
パステルカラーに染まってい
ました。

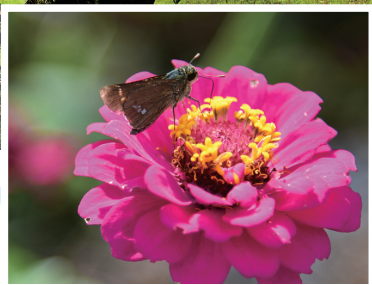


福 井県在住の人からのお電話。買い物で三重県に訪れ、
帰りにいなべ市内で道に迷ったそう。「近くのお宅で
帰路を尋ねると、往復1時間かけ国道258号まで案内し
ていただいた。時間もガソリンもかかる中、親切な対応に
感謝します」。嬉しい報告ありがとうございます。またゆっ
くりいなべに遊びにきてくださいね!

地域をめぐるとんぼ道

あなたの街の“ほのぼの”スナップ

ひとが、時代が、交差する“平古”

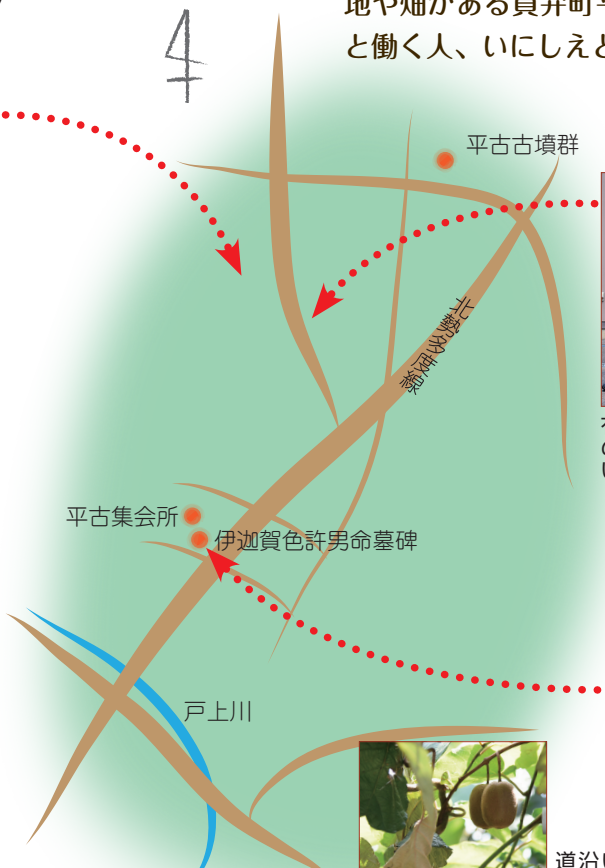


ヒャクニチソウの蜜を吸うイチモンジセセリ

活気あふれる工場の通りから一本入ると、静かな宅地や畑がある員弁町平古地区。秋風のなか、住む人と働く人、いにしえと今が行き交っていました。



大きな工場が建設中



有限会社丸武製作所の皆さん。車の部品の金型を製作。チームワークがとてもいいそう



正木さんのお宅の盆柿。富豊柿より早く熟すとのこと

正木邦夫さん。樹齢100年以上の果樹を庭で生育。「ここは赤土で、なんでも良く育つんですよ!!」



員弁郡開発の祖「伊弉賀色許男命」の墓碑。命の事績を記した看板も



道沿いの畑にキウイが実っていました



生活情報
「まいめる」



携帯用
「モバイルサイト」

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター T 23-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) H <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ H <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

人口情報(平成29年9月1日現在)

総人口: 45,706 (+7)
世帯: 17,624 (+38)
男: 23,127 (+2) 女: 22,579 (+5)